

3月役員会例会報告

3月3日(木) 今出川YMCA
EMC委員 星野 淑子



3月3日(木)PM7:30より、今出川YMCAにて役員会例会が開催されました。

環境委員会、地域奉仕委員会他、各委員会からの報告と、会計から3クラブ合同新年例会の会計報告、5月のゲートボール大会、YYフォーラム・夜桜フェスタについての説明がありました。4月3日のソフトボール大会には、徳義会とウエストがそれぞれ1チームずつ作る事が決まりました。良いお天気になりますように。

また、スペシャルオリンピックスの開会式の感動的な様子や、和くんの活躍ぶりが話題になりました。

5月には台湾3クラブ合同記念例会に、男女20名と胡内バンド5名の参加が予定され、盛大な例会になると楽しみにしています。

出席者13名でしたが、発展的な意見の交流があり、かわりを持つヒントを得る役員会でした。

お疲れさま。

出席者：メン13名

3月 役員会報告		
議案1	京都部ソフトボール大会協賛金30,000円をCS予算から拠出。	承認
議案2	3月メネット例会講師謝礼10,000円。	承認
議案3	3月メネット例会登録費 メネット3,000円、コメット(中学生以上)3,000円、ゲスト5,000円とする。	承認

第1回インターナショナル・チャリティーラン報告

3月6日(日)鴨川公園 北大路~北山
Yサ委員 高山 納

2005年3月6日(日)寒い寒い北風の中鴨川公園西側で開催されました。

チャリティーランはテレビでお馴染みの大会委員長のチャック・ウィルソンの提唱により、集められた寄付金で18年前の1987年に日本YMCA同盟国際賛助会のプログラムとして始まりました。本年度が京都YMCAでは第1回目です。ウエストは受付に陣取りチームエントリーの確認・受付カード渡し、召集場所・時間、エントリー方法の説明等々行ないました。

屋台・フリーマーケット・100余名のボランティア・スタッフ・選手総勢300余名が揃ったところで9:30になり、大会実行委員長チャック・ウィルソンの上手な日本語に

よる開会式が始まりました。

佛敎大学吹奏楽部による演奏、10:15小学生駅伝スタート、11:00グループランスタート、11:45一般駅伝スタート、全チーム事故もなく、無事完走しました。

表彰式では、我がウエストは森田ファミリーが総主事賞・中原・牧野チームが5位(セミプロを除くと2位)・平安徳義会3位と大変な好成績を収めました。本日の目玉である抽選会ではキャセイ航空協賛による香港往復航空券1名招待・・・抽選券を握りしめて・・・発表・・・残念・・・4:00閉会式を無事終了しました。総勢300余名の参加戴き、200万円余りの募金も集まりました。寒い1日大変ご苦労様でした。特に河合ワイズ 受付責任者を無事こなされたことを感謝します。

参加競技者

グループラン 森田ファミリー

一般駅伝 牧野ワイズ・中原悠貴コメット・中原基貴コメット・中川先生(平安徳義会)・竹田君(飛び入り)
小学生駅伝 平安徳義会

その他参加者

中原、河合、中村、岩本、大西、高山各ワイズ、中原メネット・中田連絡主事・辻中新連絡主事



チャリティーランに参加して

3月6日(日)鴨川公園 北大路~北山
コメット 中原 基貴

「うぁ！寒ッ！」とても寒い朝、母と九時ごろ、僕はしぶしぶ自転車にまたがって鴨川公園へ向かった。

僕は父に「走らないか？」そういわれたときには「まあ長距離は好きやしその日は暇やし別にエエかぁ。」と軽い気持ちで引き受け、真の目的の様なことはよくわからないままだった・・・。僕は当日走る順番は一番最初でとても緊張していてあんなにいっぱいお店がでていたのに食欲はあまりわかなかった。しかし、中村屋のコロケをもらって食べてみたらとてもおいしくて体が温まったし「走り終わったらまた食べよう。」と思った。その瞬間走る理由は中村屋のコロケが変わってしまっ、もう今日何をしにきたのか分からなくなった。「パン！」スタートを告げる号砲が鳴り、僕は走り出した。先頭の高校生はかなり速い！まわりのおじさん達もなかなか速い！しかし走っているうちに疲れてきて「コレって意味あるんか？」とか時折思うようになってきたけどゴール近くになり二番目に走る牧野ワイズの真剣そうな顔を見て、これにはやっぱしなんか意味があるんや！と思って、ゴールした。その後いろいろなイベントがあったけど、最後の閉会式のときチャック・ウィルソンさんが最後に「このチャリティーランで集まったお金は障害のある子供達の為に使わせていただきます。」と言ったとき「あぁ！この為だ

ったのか。」と思いの冷たい風の中を走った意味がわかった。僕はこのチャリティーランに出て、世の中では全然違うことをしていても、どこかで誰かと繋がっているんだと思い、来年もこのチャリティーランで走りたいと思った。貴重な体験に参加させていただきありがとうございました。

小学生駅伝・平安徳議会チーム第3位入賞!



グループラン・森田ファミリーチーム総主事賞受賞!



次期会長・主査研修会に参加して

3月20日～21日(日・祝)六甲 YMCA
副会長・次期会長 中原 一晃

連休初日渋滞を予想し早く出発したおかげでゆっくり到着した六甲 YMCA。以前一泊例会で来た楽しかった記憶もそこそこに研修会はスタート。ワイズにおけるクリスチャニティの講義、ワイズの誕生と背景から現在の認識と間違った伝わり方、EMC につなげる時の説明の難しさなど、今まで聞いていたようにも思える講義でしたが、はっきりわかりやすい解説を頂きました。YMCA の現状と目標。会長としての自覚とクラブはこうあるべきのわかりやすい講義。2年前よりより理解しやすいカリキュラムに関心しながら夜の懇親会となりました。他のメンバーと話すことによりその方の持つおられるワイズ観を聞きいろいろな面での対応と考えの違いにも振れることができました。二日目は部単位での会合で部長の方針や行事の説明。恥ずかしい話ですが、今回初めて早期礼拝に参加したことを報告し、最後に誠に勝手な思いですが、私が楽しいと思えるクラブにしようと思えるようになったのは私一人では無かったように感じました。隅々まで行き届いた準備をしてくださった LD 委員会の方々には拍手を送ります。ありがとうございました。



次期会長・主査研修会に参加して

3月20～21日(日・祝)六甲 YMCA
会長・次期京都部環境主査 立山 隆一

05年3月20・21日に六甲 YMCA で開催された次期会長・主査研修会に中原次期会長と参加してきました。

私にとっては二期連続の研修会参加となり、昨年と比べれば、そんなに緊張もすることなく研修会に参加していたように思います。

次期は京都部だけ、そして西日本区で初めての環境主査の大役を命じられたのですが、まだ会長職にあり、次期主査の研修を受けていても何かもう一つ気持ちの切り替えが上手く出来ないまま2日間の研修会を終えたように思います。

しかし、これから研修会で学んだ事・話した事・聞いた事を自分なりに整理しながら、京都部部長のスタッフの一員として一年間、環境主査として頑張っていきたいと思っております。

メンバーのみなさん、次期もよろしく願いいたします。

3月例会(メネット例会)報告

3月24日(木)京都ガーデンパレスホテル
会計 野々口佳孝 & メネット 野々口洋子

3月24日メネット例会がガーデンパレスで開催されました。今回はメネットが例会の企画運営していただきました。司会は私のメネットが勤めさせていただきました。立山会長の開会点鐘ではじまりメネットソングを斉唱し(初めて聞いたような気がします) 続いて立山メネットが会長挨拶をされました。そして今回メネット事業主査のメイプルクラブ村田 春江様を含め今回は8名のゲスト紹介の後食事タイムに、その後リトミック講習を体験しました。リトミックは初めて耳にする言葉です。講師はリトミック研究センターの神尾早智子様です。子供のお遊戯のような音楽?リズムにあわせ体を使うことにより普段使わない脳を運動させる効果があるようです。約1時間にわたり講習を体験していただきました。この手の運動は初体験であるのと音楽音痴だと思っていた私ですが結構出来たかなって思う時間でした。皆さんはどう感じられたでしょうか? 続いてハッピーバースデー、ハッピーアニバーサリー、鈴木メネットのニコニコマンと続きまして。そして無事に例会も終了しました。司会も初めてにしてはうまく行ったかな?って家内の違う一面を垣間見た時間でした。(野々口 佳孝)

今まで例会と言えば、今期立山会長の引継例会と、私たち夫婦のハッピーアニバーサリーにあたるクリスマス例会におよばれ気分出席したこのしかない私が(スイマセ

ン！！)成り行きといえ初めての通常例会(飲み放題でない例会)で、いきなり司会を務めましたものですから、不行き届きの面が数々あったと思いますが、メン、メネットの皆様最後まで我慢強く見守ってくださいまして有難うございました。心より感謝いたします。(野々口 洋子)



出席者：メン 22 名、ネット 8 名、コメント 1 名
 ゲスト 8 名(リミック研究センター神尾早智子様、村田春江ネット事業主査、セチュリクラブ片山・大槻ネット、キャピ外クラブ柳・石倉・仁科ネット、金澤典子様)

第 7 回 遊ば会 報告
 3 月 2 8 日 (月) 祇園 天竺
 EMC 委員 安平 知史

3 月 28 日 (月) 祇園八坂神社付近の中華料理店、天竺にて第 7 回遊ば会が開催されました。

参加人数はメンバー 13 名、メネット 1 名、コメント 2 名の合計 16 名でした。

今回はゲスト参加はありませんでしたがウエストクラブのメンバーの交流ということでスタート！。みんな、美味しい料理にビール、カクテル、紹興酒などなど飲み放題ということもあって、いつもの例会とは違った肩の力が抜けた雰囲気

気で色々な話に花が咲き非常に盛り上がりしました。

遊ば会も 7 回目を数えました。

EMC 委員会としてこれまでに毎月こういう活動はなかったと聞いています。

何か活発に EMC 活動をしなれば！という思いから強力な桂委員長に引っ張って頂き毎月ドライバー委員会と合同委員会を開き毎回、趣向を変えた遊ば会を検討してきました。まだまだ発展途上で残念ながらあまり結果はついてきてはおりませんが、ゲストを交えての遊ば会、クラブ内のメンバーの交流は、通常の例会とは違った雰囲気です。今まで以上に深まったと思います。遊んでばかりでそんな人は...とお考えになるメンバーの方もいらっしゃるかもしれませんが、通常例会では、例会プログラム進行もあり、それでさようなら...では、こういった交流は出来ないと思います。若い者だけではなく特に大先輩の重鎮メンバーの方の参加は本当にしていただきたいと希望しております。

遊ば会は新メンバーの確保、交流はもちろんですが、例えば、最近仕事も忙しくバタバタ、例会出席も少なく...ワイズもなんとなくフェイドアウト...なんかになってしまうこともあるかもしれません。そういうときに気軽に遊ば会に参加してメンバーと楽しく交流してそういう気持ちをリフレッシュという使い方もできると思います。

残すところあと 2 回になりましたが桂委員長と相談して遊ば会を盛り上げていこうかと思っておりますので是非ともメンバーみなさん！ご協力お願い致します。

通常例会のサブとして来期も来々期も遊ば会が定番になったら素晴らしいと思っています。

次期 EMC 委員長山下 Y'S 是非ともご検討下さい！！

参加者：市橋・岩本・桂・桂コメント・島田・立山・中原・野田・野田ネット・藤居・牧野・安平・山下・大西星野・星野コメント



**2005年スペシャルオリンピックス長野世界大会
～野田コメット和弘君、おめでとう！！
参加者の感想を一言～**



**2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会
長野へ参加して**

胡内 順一

人はみな「勇気の翼」を持っている。「勇気の翼」それは人それぞれの個性そして何かを乗り越え、チャレンジする、人に愛を与えるものである。

SO 冬季世界大会に参加して、好きになった一節です。

胡内佳志子

SOの大会に応援ボランティアとして参加させて頂いたのは、夏期大会も含め、今回で4回目になる超ベテラン胡内です。...なんてちょっと自慢？

残念なことに日程上、野田コメットの競技を観戦できませんでしたが、他のアスリートに心からの応援をしてみました。

"Let's Celebrate Together!"
(皆で集い、共に楽しもう！)が今回の大会テーマです。これは、毎回感じていた事です。スペシャルオリンピックス大会は、アスリートと観客という垣根がなく、集うすべての人達の時間だと...。その結果、私も勇気ももらい、そして新しい自分を発見する。SOに関わる皆様は心より感謝します。

SOの応援参加で得たこと

森田 恵三

スペシャルオリンピックス長野世界大会に応援団として参加するファミリーやボランティア等約40名を乗せたバスは午前7時八条口を出発。一路長野をめざす車中では、軽妙な話術で雰囲気や和ませる団長でありSO京都副会長の岡本尚男さんの司会で、参加者一人ひとりの自己紹介が始まりました。

今回の大会では出場の手がかりがなく応援団となったアスリート達やファミリーの明るい笑顔と、ジョークを交えたお話の上手なことで、ボランティアの人達の熱い想いもうかがえていつものように新たな感動を覚えました。

また、開会式での世界からのアスリート達の入場行進の活気や、翌27日野沢温泉スキー場でのシューティング競技見学の場でのアスリートが、それぞれ自己のもつ能力の限界に挑戦する熱い気迫にふれたとき、人が生きるには元氣・根氣・勇氣・陽氣・熱氣が大切と、日頃から自分自身に言い聞かせていることを再確認できたことに感謝したいと思ったことでした。

カズ君おめでとう

中原 優子

SO 冬季世界大会日本代表のカズ君が帰ってきました。得意気にメダルをみせるカズ君はとても凛々しく見えませんか？がんばったカズ君と彼を支えてきた野田ファミリーに心から拍手を送りたいと思います。長野では開会式場でももちろん各競技会場周辺でも多くのボランティアの人たちをみかけました。道案内や競技案内などすべての来場者を歓迎している様子に感心しました。駅や店舗、通り、バス、タクシー - 等町全体がSOを受け入れそして無関心ではないのだということがわかりました。『だれかが、できる時に、できる所で、できることをしあう』というSOボランティアのわかちあいの精神に基づいてこの大きな大会は支えられているのだと感じました。そしてもっと上手にもっともっと自分の可能性にチャレンジするアスリートたちの姿にハラハラしたり涙がでてきたり...年齢や性別、国籍を越えたアスリートの一息懸命が素敵でした。フロアホッケーの試合を観戦したうちのメネット会長立山メネットは「いけいけっ！」と今までみたこともないような勢いで激を飛ばし、得点すると「おっ！」と歓声をあげていました。私もついついづられて熱くなってしまいました。会場が熱気にあふれていました。スポーツを通じて共有できた感動なのでした。今回は声援を送ることしかできませんでしたがいつかどこかで私ができることでお返しをしようと思った次第です。

スペシャルオリンピックス長野世界大会観戦記

野田 泰伸

開会式の翌日、仕事の都合で一時的に帰郷して再び長野入りした時は、和弘が出場する3種目のディビジョニングもすでに終わり、あとは決勝を待つのみです。

夜はファミリー交流会やイベントもたくさん企画されており、楽しませていただきました。

観戦の合間にファミリーディスカッションに参加し、視覚について議論しました。正確に見えて無かった為に出来なかったこともつい障害があるからしょうがないと、思い込んでいたかもしれません。行動の80%は視覚が関係しているということでした。これからはヘルシーアスリートのプログラムにも積極的に参加させたいと思いました。

決勝の最初の種目では、和弘よりはるかに背が高い人たちの競技でした。表彰式ではジョークを言ってもまったく通じないほど、笑顔がなくなっており過去には無いような緊張ぶりでした。こんな大きな舞台ではじめて親から離れて生活して、がんばっているなどと思うと思わず涙がにじみました。

次の種目では緊張もほぐれ、銀メダルをいただき、表彰式では普段の和弘に戻っておりました。メダルよりも世界各国のアスリートたちとの交流から得た体験も宝物です。精一杯競技し、最高の笑顔でたたえ合っているアスリート達の姿が眼に焼き付いて忘れられません。そしてSON 細川佳代子理事長はじめ、今大会にかかわっていただいた方々のアスリートにかける熱い思いに感動しました。SOの行事は妻に任せっきりでしたが、今後はこんな素晴らしい活動には積極的に参加します。そしてスペシャルオリンピックスをまだ知らない方のためにも広報活動して、SOの輪を広げたいと思います。



SO 応援参加者：森田・森田メット・立山メット・中原メット・胡内・胡内メット・野田・野田メット